

Translational and Regulatory Sciences SYMPOSIUM

日本医療研究開発機構(AMED)が委託している「創薬シーズ実用化支援基盤整備事業」の1つであるキャタリストユニットは、創薬事業における産学官の連携強化と論壇の場を提供する広報活動を使命とするユニットである。その使命を達成する1つの手段として、迅速かつ効率的な Translational Research 研究の達成に有益なより広範な研究(Translational Sciences; TS)と、多様化する創薬を規制する Regulatory Sciences(RS)に焦点をあてたオンラインジャーナル Translational and Regulatory Sciences(TRS)の創刊を2019年8月に予定している。本シンポジウムでは、AMED、東京大学、そして医薬基盤・健康・栄養研究所(NIBIOHN)の協力のもと、TSとRSの定義や現状の問題点について明らかにするとともに、いくつかのTSならびにRS研究事例を紹介する。また、発刊するTRSの目的と狙い、さらには期待される効果などについて紹介することで、発刊されるTRSの国内外での普及を目指す。今後、TRSと国際シンポジウムの開催を通じて、産学官の垣根を除いた創薬とその規制に関連する国内外の様々なユニット間の調和を進めていく。

■ ご挨拶

米田 悦啓

(医薬基盤・健康・栄養研究所)

丹下 健

(東京大学)

一條 秀憲

(東京大学)

■ 講演者

近藤 裕郷

(医薬基盤・健康・栄養研究所)

桃沢 幸秀

(理化学研究所)

堀 正敏

(東京大学)

原田 秀幸

(大日本住友製薬株式会社)

樽林 陽一

(神戸大学)

矢守 隆夫

(医薬品医療機器総合機構)

佐々木 えりか

(実験動物中央研究所)

岩尾 岳洋

(名古屋市立大学)

小島 肇

(国立医薬品食品衛生研究所)

宇山 佳明

(医薬品医療機器総合機構)

事前申込不要

参加費無料

2019 **2.7** **木** 13:30~17:30 (開場13:00)
東京大学 弥生講堂 一条ホール

▶シンポジウム終了後、エントランスホールにて情報交換会を開催します(参加費 ¥1,000)

(主催) キャタリストユニット



(共催)



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

お問合せ：キャタリストユニット

✉ info@id3catalyst.jp

URL: <http://www.id3catalyst.jp/>